

令和6年度 大東高校 探究アワード 発表タイトル

班	発表タイトル	活動PR
1	お菓子の魅力を発信 ～たてたに～	私達のチームは大東高校で地域の人や高校生に向けてお菓子を売って、お菓子の魅力を伝えようという笑顔プランを考えました。自分たちがパートナーさんにとってできることをメンバー全員で協力しながら考えて行動することを学びました。そのようなところに注目して自分たちの発表を聞いてもらいたいです。
2	子どもの笑顔を守るため	私たちのチームは子どもたちとふれあい、笑顔にさせ、周りの人たちも笑顔にさせるという笑顔プランを考えました。笑顔にさせるための完整的なプランを実行することができたのでその活動記録をぜひご覧ください
3	もっと学生にいとやどを利用してもらおう！	私達のチームは出雲大東駅にある、「いとやど」というフリースペースを紹介することで、学生から「いとやど」の利用者を増やせるのではと笑顔プランを考えました。地域パートナーさんと一緒にPR動画を制作したので、私達の活動の記録をぜひ聞いて下さい。
4	SNSで雲南市の魅力を発信しよう	私達のチームは地域の人々に雲南市の良さを改めて知ってほしいと思い雲南市snsを使っての情報発信を考えました。グループのメンバーそれぞれが自分の思う雲南市の魅力を工夫しながら考えました。投稿内容とともに私達の記録をぜひ聞いて下さい。
5	笑顔を目指して	私たちのチームは介護施設の利用者の方、職員の方たちと風船パレーすることで、世代を超えた交流ができ、笑顔を増やせるのではないかと笑顔プランを考えました。地域パートナーさんの笑顔ポイントは「コミュニケーション」、私達の活動の記録をぜひ聴いてください。
6	なごみいっぱい笑顔いっぱいな地域に！	私たちのチームは高齢者さんと交流会をすることで、高齢者さんと関わりを楽しむ笑顔プランを考えました。地域パートナーさんの笑顔ポイントは高齢者さんと私たちの笑顔。その活動の記録をぜひ聞いて下さい。
7	「ほほ笑み」忘れてるようじゃ無理か、「ほほ笑み」はね、入れとかないとい	私達のチームは世代間交流施設ほほ笑みの紹介動画を作成することで、ほほ笑みという施設を小さな子供からお年寄りまで知ってもらい、居場所を提供したいと思いました。地域パートナーさんの笑顔ポイントは、写真を撮ることが趣味だと聞いたので紹介動画に地域パートナーさんが撮影された施設の皆さんの写真を盛り込みました。私達の笑いあり「ほほ笑み」ありの活動の記録をぜひご覧ください。
8	図書館笑顔大作戦！	私達のチームは図書館でのイベントを開くことによって本と触れ合うきっかけになればと思い笑顔プランを考えました。地域パートナーさんから本を身近に感じてほしいと聞いて私達なりに考えた活動なのでぜひ最後までお聞きください。
9	子供から広がる笑顔プラン	私達のチームの地域パートナーさんの笑顔ポイントは子供達の笑顔です。その子供達を笑顔にするためにクリスマスにちなんだクリスマスリース作りをしました。スライドや写真に注目してお聞きください。
10	ちょっとここらでひと休み	私たちのチームは幡屋便利軒という車屋さんに協力していただきました。どうやったら地域パートナーさんが笑顔になるかと考えた結果、ポスターを作り、もっといろいろな人に幡屋便利軒を知ってもらおうと思いました。試行錯誤したポスター作りの物語をぜひ、聞いてください！
11	パンケーキ作りでみんなを笑顔に～in 大東保育園～	私達のチームは子どもたちと地域の食材を使ったパンケーキ作りをすることで、地域にも貢献でき、先生方も私達も笑顔になるプランを考えました。子どもたちが笑顔で楽しく作っている様子や私達が子どもたちと仲良く活動している様子をぜひご覧ください。
12	コウノトリとの共生	私たちのチームはコウノトリについての学習を行い、コウノトリへの理解を深めることで、雲南市外の方々にもコウノトリについて知ってもらおうという笑顔プランを考えました。私達の山あり谷ありの活動内容をぜひ聞いて下さい。
13	生徒から大好評！ ～kinocaのパンの魅力を地域へ～	私達のチームは大東高校でお店のパンを販売することで、地域の学生がお店を知り、魅力をより多くの人に知ってもらえる機会になると想え、笑顔プランを決めました。私達の活動の記録をぜひ聞いて下さい。
14	葡萄園の良さを発信！	私たちのチームは奥出雲葡萄園をPRして今よりお客様を増やすという笑顔プランを考えました。地域パートナーさんの笑顔ポイントは人とのつながりが広がること、私たちの活動の記録をぜひ聞いて下さい。
15	一緒に働いて大東の街を明るくしようプロジェクト	私達のチームはグリーンシティーの人手不足という問題に対してアルバイト募集のポスターを制作し貼ることによって、グリーンシティーの人手が増えるのではと笑顔プランを考えました。私達のプロジェクトをぜひ聞いてください。